

まちづくり更北

会長就任あいさつ



更北地区住民自治協議会
会長 田中 保

先の更北地区住民自治協議会の総会におきまして、会長を仰せつかりました久新区長の田中保です。よろしくお願いいたします。

ところで、皆様から住民自治協とは何なのかとよく聞かれますが、地域の発展や活動は、地方公共団体だけに任せるのではなく「自分たちの地域は自分たちでつくる」といった意識のもとに、行政と協働しながら、区、自治会を始め、福祉、防災、防犯、交通安全、環境、地域公民館、文化教育、地域活性化といった地域の課題に取り組む様々な団体と連携し、互いに助け合いながら住み良いまちづくりをしていこうとする住民主体の自治組織です。この自治組織は一つにまとまっていなくては力を発揮できません。また、より住民の皆様の身近な存在でなくてはなりません。こうした課題にもしっかり取り組んでまいりたいと思います。

コロナ禍も、既に3年半になろうとしています。人類の歴史はウイルスとの戦いの歴史とも言われていますが、まさか、自らの一生の中でコロナと遭遇し、これほど長期にわたり戦い続けるとは誰が予想したでしょうか。5月8日には感染法上の位置付けが5類に移行しました。感染防止に配慮しながらではありますが、様々な事業や行事もコロナ禍の前の状況に復活させてまいりたいと思います。

皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

更北支所長就任あいさつ



更北支所長
高田 園也

2月6日付けで更北支所長として就任いたしましたので、一言ごあいさつ申し上げます。

これまで所属していました観光振興課では、観光客の誘客事業を担当していましたが、この度、縁がございまして、更北地区の活性化のために働かせていただくことになりました。

当地区では、川中島古戦場まつりなどの地域振興イベントの他、防災関連事業、福祉大会等の行事を始め、様々な地域活動が盛んに行われていることから、「地域力」の高さが伺えます。

今後も、地域振興の中心的役割を担っている住民自治協議会が舵取り役となることで、更なる当地区の発展を期待しております。

当支所としましても、住民自治協議会とともに、地域に寄り添いながら、地域の活性化や、安心・安全のまちづくりを実現することで、住民の皆さんが幸せを実感出来る地区を目指し、尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

住民自治協議会役員の皆さん

副会長

監事



丹波島 区長
徳永 直史



上真島 区長
西澤 博



小島田甲 区長
相澤 誠一



境 区長
山崎 良



田牧第二 区長
平栗 健志



商工会
竹内 公夫



小島田乙 区長
伊藤 一生



商工会
土肥 正義

令和5年度 更北地区住民自治協議会 役員一覧

役職名	氏名	備考
顧問	山野井 敏 人	
会長	田 中 保	更北地区区長 会長、青木島地区委員会 委員長
副会長	徳永 直史	更北地区区長 副会長、青木島地区委員会 副委員長
〃	西澤 博	更北地区区長 副会長、真島地区委員会 委員長
〃	相澤 誠一	更北地区区長 副会長、小島田地区委員会 委員長
〃	山崎 良	更北地区区長 副会長、稲里地区委員会 委員長
〃	平栗 健志	更北地区区長 副会長、稲里地区委員会 副委員長
〃	竹内 公夫	長野市商工会更北支部 支部長
監事	伊藤 一生	小島田乙区長
〃	土肥 正義	長野市商工会更北支部 副支部長
常任評議委員	杉浦 富美雄	鍛冶沼区長
〃	小林 猛志	青木島区長
〃	小山 隆雄	綱島区長
〃	瀧澤 正治	大塚第一区長
〃	田中 清隆	大塚第二区長
〃	相澤 篤信	四十二石区長
〃	大西 良三	青木島団地区長
〃	徳竹 芳文	綱島北区長
〃	宇敷 光弘	下真島区長
〃	羽生田 和男	川合区長
〃	北山 秀一	小島田中区長
〃	笠井 浩史	北水鉋区長
〃	山崎 富男	中水鉋区長
〃	小林 忠良	下水鉋第一区長
〃	北澤 博典	下水鉋第二区長
〃	若林 秀明	田牧第一区長
〃	小林 新一	広田区長

常任評議会委員長及び部会長、担当副会長

役職名	氏名	備考
常任評議会委員長	田 中 保	更北地区住民自治協議会 会長
総務・広報部会長	徳永 直史	更北地区住民自治協議会 副会長
健康福祉部会長	大 淵 健一	更北地区社会福祉協議会 会長
防災部会長	山崎 良	更北地区住民自治協議会 副会長
防犯・交通安全部会長	平栗 健志	更北地区住民自治協議会 副会長
環境部会長	石坂 正洋	更北地区環境美化推進指導員 代表
環境部会(担当副会長)	西澤 博	更北地区住民自治協議会 副会長
地域公民館部会長	清水 睦	4地区地域公民館連絡協議会 代表
文化教育部会長	西村 敦子	更北地区男女共同参画社会づくりを進める会 会長

予算調整委員会

役職名	氏名	備考
予算調整委員長	田 中 保	更北地区住民自治協議会 会長
予算調整委員	徳永 直史	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	西澤 博	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	相澤 誠一	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	山崎 良	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	平栗 健志	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	宮澤 弘明	青木島地区
予算調整委員	小山 安正	真島地区
予算調整委員	小林 康彦	小島田地区
予算調整委員	坂口 忠好	稲里地区

令和5年度 収支予算について

収入の部

科目	2023年度(令和5年度)予算	2022年度決算	備考
長野市補助金	27,331,000	26,534,314	地域いきいき運営交付金 ほか
地区負担金	10,200,000	10,431,786	800円/世帯、活動保険
繰越金	6,550,739	6,242,941	R4年からの繰越金
雑収入	1,520,042	1,732,054	共同募金、緑の募金還付金 ほか
事業収入	50,000	495,000	広告収入 ほか
合計	45,651,781	45,436,095	

支出の部

科目	2023年度(令和5年度)予算	2022年度決算	備考
総務・広報部会費	3,670,000	2,915,337	広報紙発行、HP掲載事業 ほか
健康福祉部会費	10,380,000	7,361,122	地域包括ケア推進事業ほか各種福祉事業
防災部会費	200,000	104,000	防災研修会の開催 ほか
防犯・交通安全部会費	225,000	201,250	あいさつ運動、登下校時の見守り活動 ほか
環境部会費	880,000	723,571	花いっぱい運動、ゴミゼロ運動 ほか
地域公民館部会費	2,460,000	2,011,699	スポーツ大会、文化芸術祭、成人式 ほか
文化教育部会費	1,035,000	941,205	研修会、講演会 ほか
地域活性化部会費	70,000	220,000	更北ブランド商品の開発 ほか
地区委員会・各区交付金	10,267,000	10,126,470	4地区委員会、各区への交付金
事務局費	10,080,000	8,653,963	会議費、給与、印刷代 ほか
活動保険	1,600,000	1,458,090	自治会活動保険料
提案事業・更北まちづくり委員会	2,700,000	1,168,649	
予備費	2,084,781	3,000,000	
合計	45,651,781	38,885,356	

総務・広報部会

部会長 徳永 直史

総務・広報部会は、更北地区の新たな地域づくり・支え合いの地域づくりについて、課題に沿って各界各層、機関、団体等と意見を交わしながら研究・検討し推進する「地域未来創造委員会」の運営、「地域間交流事業」として中条地区との交流、広報紙「更北地区住民自治協議会だより」の発行(年3回)、ホームページの充実・更北地域紹介番組製作等の事業を通じ積極的に地域をアピールし、情報発信をしております。

健康福祉部会

部会長 大淵 健一

新型コロナ感染症も過剰に心配する必要がなくなってきましたが、基本的な感染対策を継続し、コロナ禍により3年間のブランクがあり再スタートの活動になりますが、新たな形での福祉活動を構築し「支え合い、助け合い」の出来るやさしい「まちづくり」をめざしてまいります。

更北ボランティアセンターも2年目を迎え、より一層の充実と各団体との協働を図ってまいります。「健康でいきいきと安心して暮らせる更北」を考え、健康予防を目的とした、各サロンを開催してまいります。

健康福祉部会の活動に皆様のご参加、ご協力をお願いいたします。

防災部会

部会長 山崎 良

令和元年の台風19号は記憶に新しいところですが近年の地球温暖化の影響はこれまでになかった規模の災害が予測されると言われております。防災部会としては「どんな時にどんな行動をとればよいのか」「どのようなタイミングでどこへ避難すればよいのか」を地域の方々と共に考え行動計画を作っていくお手伝いをさせていただきます。また、いざという時に普段やっていないことは非常時にできません。避難訓練についても「誰一人取り残さない」を合言葉に取り組みでまいります。防災啓発イベントを昨年に引き続き今年も開催する予定で、楽しみながら防災について関心を持ってもらえるような内容を検討しています。

防犯・交通安全部会

部会長 平栗 健志

防犯に関しては、昨今ニュースなどで耳を疑うような凶悪な強盗・殺人事件が都会・田舎を問わず発生し、本当に身近に恐怖を感じております。昔はなかった手法による、オレオレ詐欺や、ネットを利用した犯罪に身近な善人がいつの間にか悪に染まりもがいている現実があります。防犯の立場から考えれば自分のことは自分で守るのは基本ですが、やはり隣近所でのお付き合いを大事にし、昔の村の「寄り合い」の形でお互いの情報を交換しあい、悪の入り込む隙を与えないようにすることも大事だと思います。ネット社会の弱点を昔のアナログ社会の付き合いで補うのも愉快なことだと考えます。

交通安全についても今までの活動を受け継いで、さらに発展できればと思っていますので今後のご指導をよろしくお願いいたします。

環境部会

部会長 石坂 正洋

更北地区の皆様には、日頃より環境美化事業にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

今年度の主な活動は次のとおりです。

- ①花いっぱい運動 ②河川敷の一斉清掃 ③視察研修会
- ④ゴミステーション更新補助事業 ⑤不法投棄防止啓発活動

環境部会の活動により、きれいな地域づくりの一端を担うべく、少しでも貢献できるよう継続的な事業の推進に取り組んでまいります。今後も皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

地域公民館部会

部会長 清水 睦

地域公民館部会は、青木島・稲里・小島田・真島の地域公民館を活動の主体として、更北地区のスポーツ・文化芸術等の推進に向けた活動などを行っております。

ここ3年間はコロナ禍によるスポーツ関係を主とした各行事の中止や文化芸術祭や成人式の縮小開催などを余儀なくされて参りましたが、今年度はコロナへの対応緩和状況もあり、予定した行事は開催する方向で進めていきたいと思っております。特にスポーツ関係は、3年間のブランクが発生したことから参加者・チームの減少も懸念されますが、明るい元気な更北地区を目指して活動していきますので、地域の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

文化教育部会

部会長 西村 敦子

〇川中島古戦場史跡公園で親子、若者、高齢者の皆さんと地域の交流を目的に「わくわくフェスタ」の事業を企画。大自然の中で思う存分楽しみましょう。参加ブースやボランティア、ステージ発表、出店などの募集をしています。故郷の更北で楽しい思い出を作りましょう。

連絡先：西村026-285-4287(留守番電話有り)

開催予定日：7月29日(土)午前中

〇親子防災教室マイタイムラインづくり(8月~9月頃)

〇プログラミングでロボットづくり、簡単なゲームづくり(12月)

ホタルの幼虫放流式

一 下氷鉤小学校ホタルの郷再生事業一

4月27日、本校のホタルの小径で、6年生115名がホタルの幼虫放流式に参加しました。今年も稲里区長会、小島田区長会をはじめとするホタルの郷実行委員会の皆様のお力添えをいただき、児童1人1匹ずつを放流することができました。

昨年、ホタルの幼虫を児童が観察していた時、ホタルの幼虫がカワニナの貝の中にもぐりこんで捕食する様子を目の当たりにしたことがありました。目の前で起こった自然界の厳しい出来事にとっても驚いたようでした。観察してきた幼虫への思いもひとしおです。きれいに飛んでくれることを強く願って放流していました。ホタルが舞う6月中～下旬ごろには、地域の皆様もぜひホタル観賞へお出かけください。



支所発地域力向上支援金事業を募集します！

☆対象事業

「地域の安心・安全のまちづくり」又は「スポーツによる地域の活性化」をテーマとし、関連事業を募集します。

○防災、減災及び避難に必要な事業 ○安全意識の啓発や広報等 ○防犯パトロール・見守り活動

○地域の安心・安全の実現のために必要な機器等の購入 など

○多くの人々が参加できるスポーツを振興する事業 ○学校と地域が連携してスポーツを促進する事業

○プロスポーツ等を地域一体となり応援する事業 など

☆補助内容

予算総額50万円。1事業あたり原則として10万円以内

☆募集期間

令和5年6月1日(木)から6月30日(金)まで

☆申込方法

事前に連絡のうえ、申込書(事業計画書)を支所に提出してください。

※申込書(事業計画書)は支所に設置、又は市ホームページ(更北支所発地域力向上支援金で検索)に様式掲載

☆決定方法

選考委員会で決定し令和5年7月31日(月)までにご連絡します。

☆連絡先

長野市更北支所 電話285-2001



子育て応援！
こうほくボランティアセンターからのお知らせです。
毎月第1水曜日は「もったいない交流会」です。
更北自治協(更北支所内)に遊びにきてね♪



更北地区住民自治協議会 活動保険

自治会が所有、使用もしくは管理する施設に起因する、または自治会が行う自治会活動の遂行に起因する偶然な事故および住民が自治会活動等に従事または、参加している間に発生した偶然な事故から「自治会と住民」をお守りする保険です。

傷害事故

賠償責任

傷害見舞費用

- 事故報告書兼証明書用紙は住自協事務局にあります。
- 万が一、区や自治会等の行事で事故が発生しましたら、主催者から住自協事務局へ連絡してください。☎286-2335



たくさんの笑顔を支える旅行のご用命は
(株)信州トラベルサービス

長野県知事登録旅行業第3種-523号

TEL 026-291-0120 FAX 026-291-0121

〒381-2205 長野市青木島町大塚 945-5 2F sts_travel_nagano@yahoo.co.jp